

安全報告書

2022年

箸蔵山ロープウェイ株式会社

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、是非、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

当社の社是であります「お客様に安全・快適・感動の布施を行すること」を基に、施設の点検・整備・更新を確実に実施し、旅客運輸業において絶対の使命であります安全運行に万全を期すと共に、全社員が安全に対する使命感・責任感を常に意識して職務に努め、また「おもてなしの心」での接客を心がけ、お客様に快適な施設・乗物として満足して戴けるよう努力して参ります。

今後とも、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

箸蔵山ロープウェイ株式会社

代表取締役社長 赤川 正樹

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

* 社是 お客様に安全・快適・感動の布施を行すること

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております

- 1 **安全第一** ; 一致協力して輸送の安全の確保に努めます
- 2 **法令遵守** ; 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します
- 3 **現状把握** ; 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます
- 4 **確認励行** ; 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします
- 5 **人命優先** ; 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります
- 6 **情報共有** ; 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します
- 7 **問題意識** ; 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めます

(2) 安全目標

事故発生をゼロにする

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(1) 索道運転事故 (索道人身障害事故)

ありませんでした

(2) 災害 (地震や暴風雨など)

ありませんでした

(3) 輸送障害 (30分以上の遅延や運休)

ありませんでした

(3) インシデント (事故の兆候)

ありませんでした

(4) 行政指導等

ありませんでした

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 安全重点施策

- ・ 基本動作の励行
- ・ 設備の老朽化による事故、輸送障害をなくする (予防保全)
- ・ 係員のミスによる事故、輸送障害をゼロにする
- ・ 定期検査の確実な実施

(2) 人材教育

- ・ 救助訓練を4月～10月、営業後に集中的に実施する
- ・ 技術の習得のため、技術係は定期的に勉強会を開催し、技術レベルの向上に努める
また、研修会資料、新聞等の事故事例等を紹介し、類似事故等の防止に努める
- ・ 従業員の業務上の体験 (ヒヤリ・ハット等) ・ 経験、お客様からのご意見、そして提案事項等、全員が内容を共有できるように従業員記録ノートに記録する

- ・ 連絡会を定期的に開催し、その都度、問題点、周知事項等の確認をする

(3) 緊急時対応訓練

- ・ 救助訓練実施・・・４回
- ・ 予備原動運転実施・・・１２回

(4) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、毎年計画的に施設の修繕整備を行っています

＊令和３年度は、下記のとおり実施しました

- ・ シーケンサユニット A J 7 2 P 2 5 交換
- ・ シーケンサユニット電源 A 6 1 P 交換 3組
- ・ シーケンサユニット電源 A 6 2 P 交換 1組
- ・ 予備原動 油圧ホース交換
- ・ 予備原動 モーターオイル交換
- ・ DC 2 4 V 電源交換 2組

＊令和４年度の保守計画は次の通りです

- ・ 受索輪ゴムライナ、ベアリング順次交換
- ・ 搬器握索機交換 (1台)
- ・ 制動機油圧ユニット 作動油交換
- ・ 両駅駅舎塗装

(5) その他

特になし

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています

- ・ 社長 輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う
- ・ 安全統括管理者 輸送の安全の確保に関する業務を統括する
- ・ 索道技術管理者 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他技術上の事項及び事故防止に関する事項の業務を統括管理する
- ・ 所長 輸送の安全の確保に必要な財務、要員の確保、設備投資及び広報に関する事項を統括する

6. 利用者の皆様との連携と、お願い

『お客様の声をかたちにしていきます』

より安全で信頼される ロープウェイをつくるため、皆様からのお声を役立てます。
どうぞ、ご意見をお寄せください。お寄せ頂いたお声は真摯に受止め、皆様の期待に応えられるよう努力してまいります

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください

〒778-0020

徳島県三好市池田町州津藤ノ井 559-14

箸蔵山ロープウェイ株式会社

TEL 0883-72-0818

FAX 0883-72-5927

ホームページ www.pikara.ne.jp/hashikurasan/

E-mail hashikurasan@mb.pikara.ne.jp

hashikura-rope@mb.pikara.ne.jp

安全管理体制図

箸蔵山ロープウェイ

